

VMUC1 小型液晶テレビ[™] 吊下げ金具取扱説明書

-----17 型以下の小型液晶テレビで、重量 8.1kg 以下に適用 -----

このたびは、VMUC1 小型液晶テレビ吊下げ金具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
お読みになったあとは大切に保存してください。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要となります。
販売店や工事店に依頼して、安全性に十分考慮して確実な取り付けを行ってください。

販売店様・工事業者様へ

液晶テレビの取り付けには特別の技術が必要ですので、設置の際は取扱説明書をよくご覧の上、設置を行ってください。
取り付け不備や、取り扱い不備による事故や損傷については、当社では責任を負いません。

1. 安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害、物的な損害を未然に防ぐため、必ずお守り頂きたい事項を説明します。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 **注意** 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 人が死亡又は重傷を負う恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

 人がけがをしたり財産に損害を受ける恐れがある内容を示します。

警告

 工事専門業者以外は取り付け工事を行わないで下さい。
専門業者以外が工事を行うと、工事の不備により落下してけがの原因になります。

 取り付け強度は、安全のため十分余裕を取って、荷重に耐えられるキャビネットや棚板に取り付けて下さい。
 強度の弱いキャビネットや棚板に取り付けると、落下して死亡やけがの原因になりますので、液晶テレビの重量の4倍の強度に耐える場所が、必要です。

警告



禁止

VMUC1 小型液晶テレビ吊下げ金具は、17 型以下で総重量 8.1kg 以下の小型液晶テレビを、キャビネットや棚板から、吊下げるものです。
17 型以上、8.1kg 以上の液晶テレビの吊下げには、絶対使用しないで下さい。
この指定を守らないと、液晶テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となります。



禁止

湿気やほこりの多いところや、油煙や湯気の当たる場所や屋外には取り付けしないで下さい。
又、エアコンの上や下にテレビを取り付けしないで下さい。
テレビに悪影響をあたえたり、火災・感電の原因になります。



組み立ての手順を守り、指定の箇所はすべて確実にネジ止めて下さい。
ネジ山の破損したネジや、さびたネジは絶対使わないで下さい。
指定を守らないと、テレビの取り付け後に破損や落下等、思わぬ事故の原因となることがあります。



テレビの取り付けや取り外し作業は、2人以上で行って下さい。
テレビが落下して、けがをしたりテレビが破損する原因となることがあります。



禁止

取り付け作業の際は、テレビや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
感電の原因になったり、テレビや周辺機器を破損する恐れがあります。

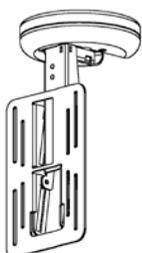


吊下げ金具を組み立てたり、吊下げに使用するネジは、下記の部品表に記載してありますが、キャビネットや棚板の材質や厚みによっては、不適合な場合がありますので、その場合は市販の適切なネジを使って下さい。

2. 部品一覧表

梱包を開梱し、組み立てる前に次のA図の部品名と現品の形を確認しておいて下さい。

A 図



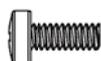
(a) 吊下げアSEMBリー・・・1コ



(b) T-ナット・・・3コ



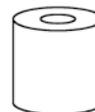
(c) 10-24 x 5/8 インチネジ・・・3コ



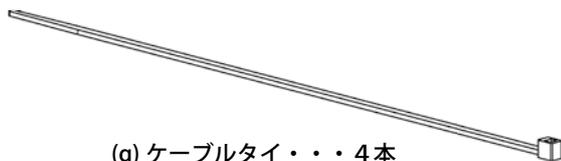
(d) M4 x 10mm ネジ・・・4コ



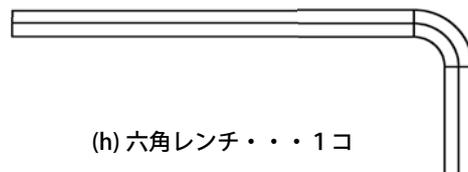
(e) M4 x 20mm ネジ・・・4コ



(f) 1/2 インチスペーサー・・・4コ



(g) ケーブルタイ・・・4本



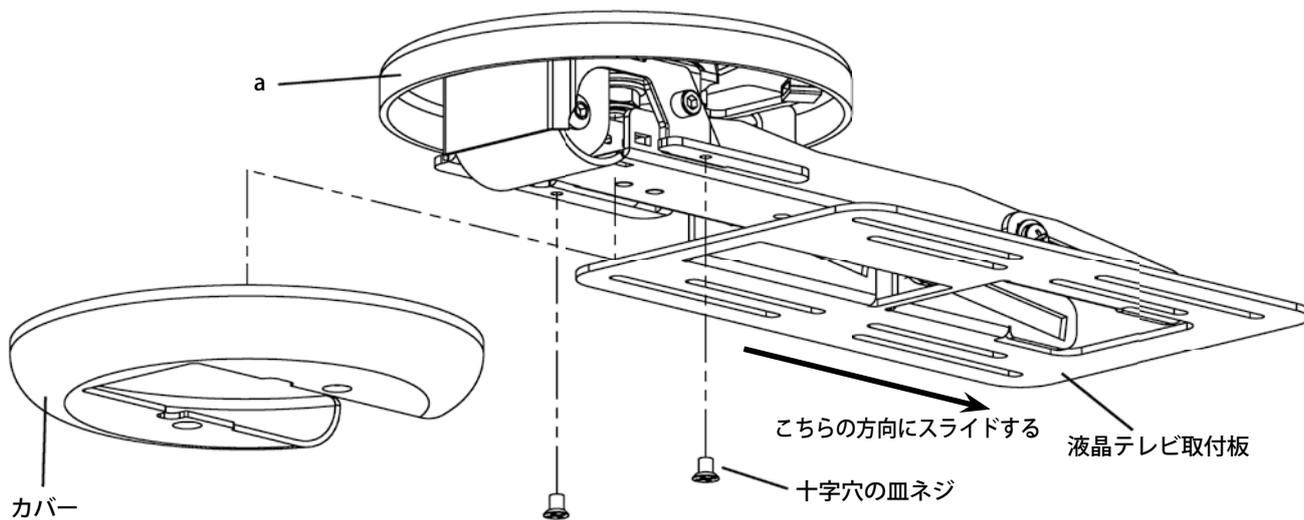
(h) 六角レンチ・・・1コ

3 組み立てかた

1 カバーを取り外す

- (1) 液晶テレビ取付板を、B図の矢印の方向に一杯までスライドさせます。
- (2) カバーを留めている十字穴の皿ねじ2つをプラスドライバーで取り外します。
- (3) カバーを下方方向に引っ張り、B図の様に吊下げアセンブリー (a) から取り外します。

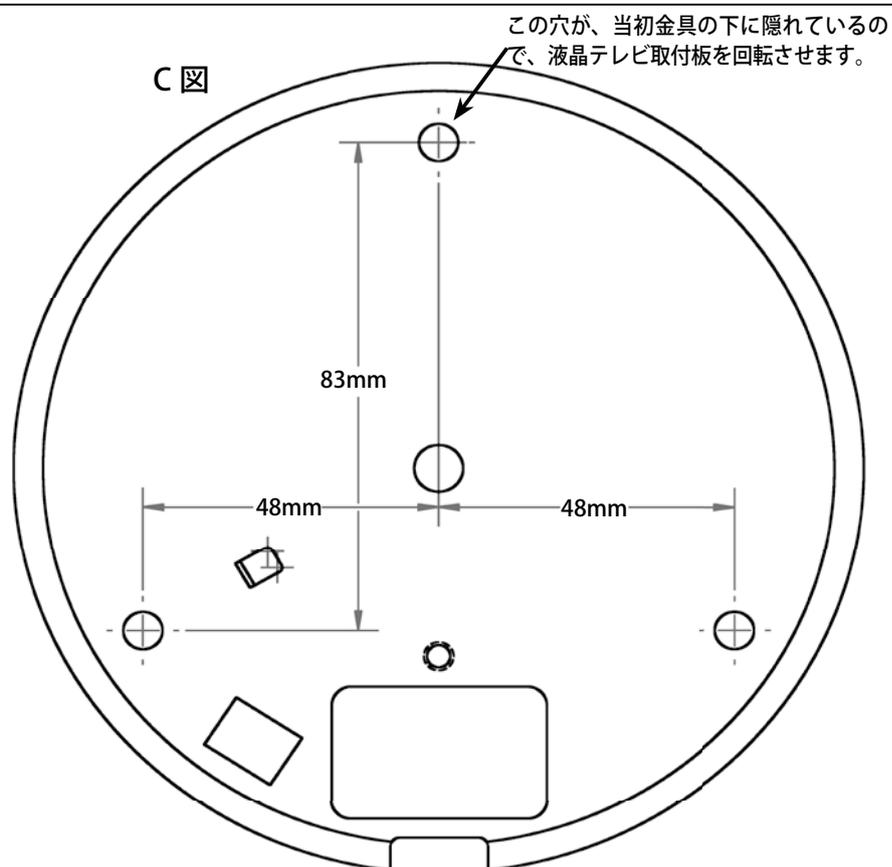
B図



2 取り付け場所の準備

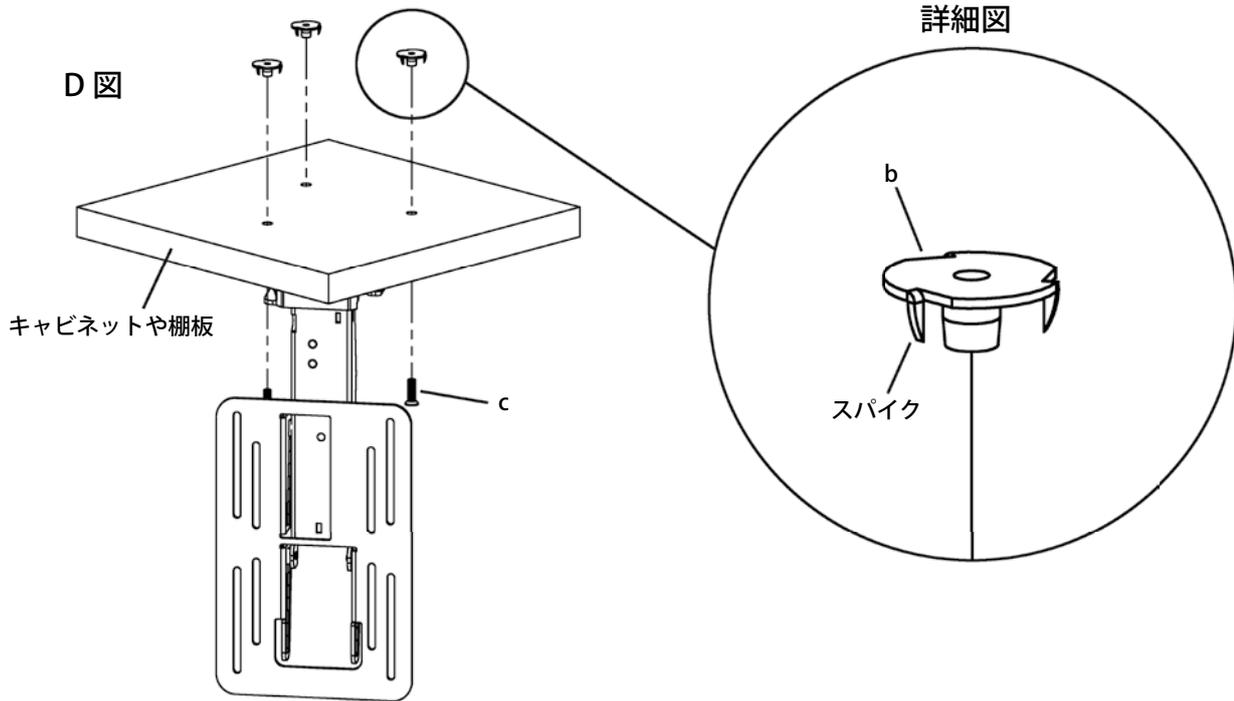
- (1) 上記の B 図で、液晶テレビ取付板を、前項部品一覧表の (a) の吊下げアセンブリーに示している様な形になるまで 90° 倒します。この時、ちょっと力を要しますが、手を挟まないように、注意して倒して下さい。
- (2) 吊下げアセンブリー (a) を型紙代わりにして、ご希望のキャビネットや棚板の取り付け場所に、3カ所の穴位置の印を付けます。この時、矢印で示した穴が、金具の下に隠れているので、液晶テレビ取付板を 30° 程、右又は左方向に回転させると、この穴が現れます。
- (3) 印を付けた位置に、6mm 径の穴をドリルで3つ開けます。
- (4) 穴の位置関係は、C図を参照して下さい。

C図



3 吊下げアセンブリのキャビネットや棚への取り付け方

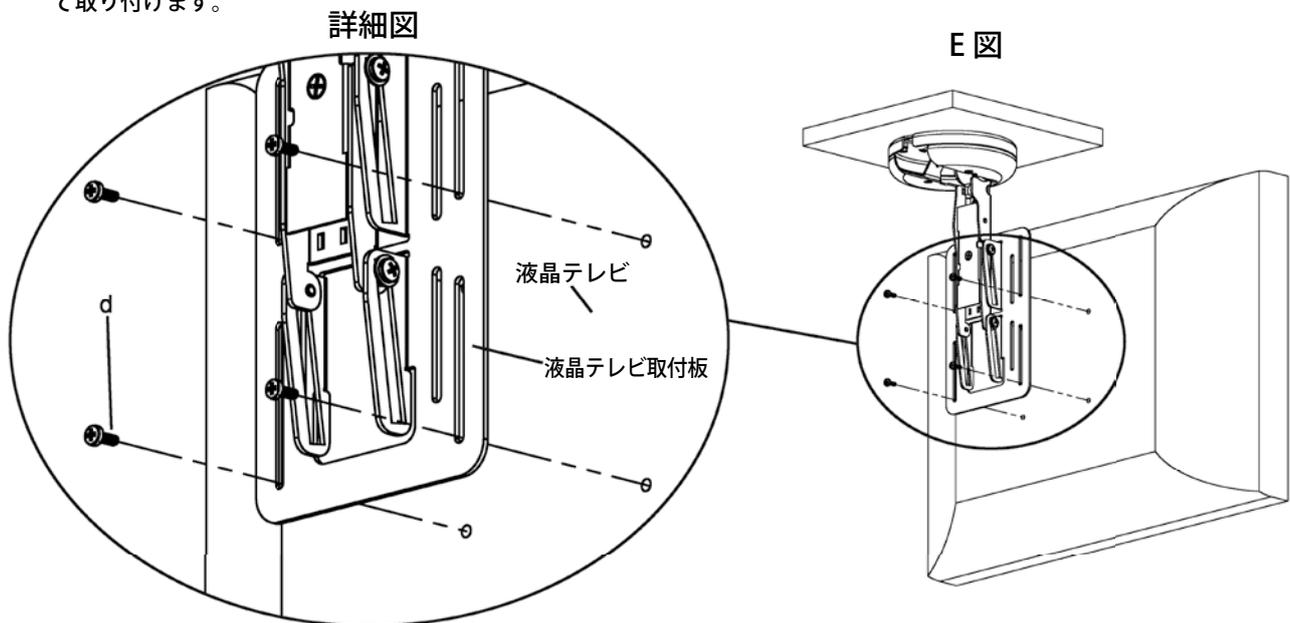
- (1) D図の様に、10-24 x 5/8 インチネジ (c) と Tナット (b) 各 3 個ずつで、吊下げアセンブリ (a) をキャビネットや棚板に固定します。
この時、Tナット (b) のスパイク部は、必ずキャビネットや棚板の方に向けてください。



4 液晶テレビの取り付け方法……その1

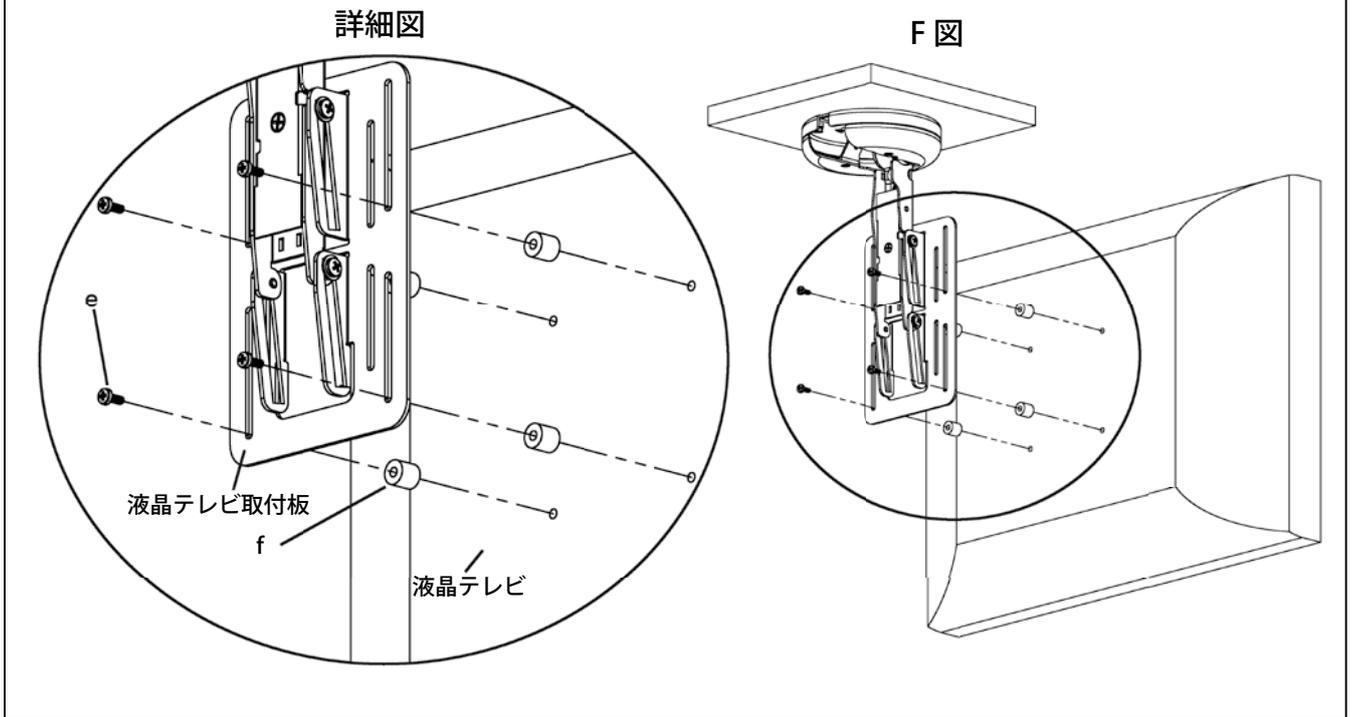
注意：指やケーブル類を、可動部分にはさまない様に注意して下さい。

- (1) 液晶テレビの電源スイッチは、OFF の位置にして、且つ電源コードはコンセントから引き抜きます。
- (2) もう一度吊下げアセンブリが、しっかりとキャビネットや棚板に固定されているかどうか確認して下さい。
- (3) 液晶テレビの背面にある4つの取付用の穴位置と、液晶テレビ取付板の-slotの位置とが合う様に調整します。
- (4) 液晶テレビは、M4 x 10mm ネジ (d) か、又は M4 x 20mm ネジ (e) と 1/2 インチスペーサー (f) との組み合わせか、のいずれかの方法で取り付けます。
- (5) 液晶テレビの背面が平坦な場合は、下の E 図に示す様に、M4 x 10mm ネジ (d) でしっかりと取り付けます。
- (6) 液晶テレビの背面が平坦でなく、何か傷害物のある場合は、次の5項に示す M4 x 20mm ネジ (e) と 1/2 インチスペーサーを使っ
て取り付けます。



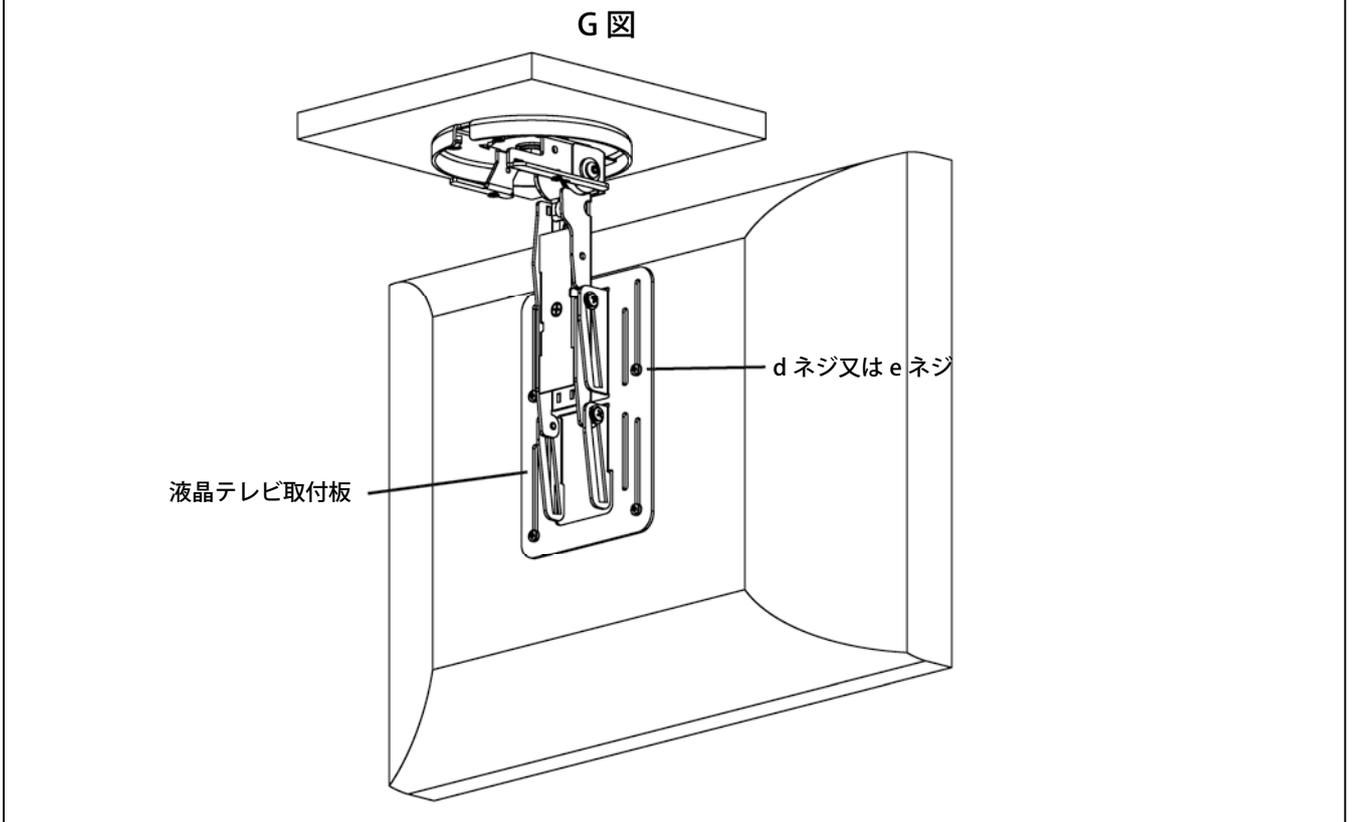
5 液晶テレビの取り付け方法……その2

- (1) 液晶テレビの背面が平坦でなく、取り付け穴の周辺に障害物があったり、穴の位置が奥まった窪んだ位置にあたりする場合は、M4 x 20mm ネジ (e) と 1/2 インチスペーサー (f) を用いて液晶テレビをしっかりと取り付けます。



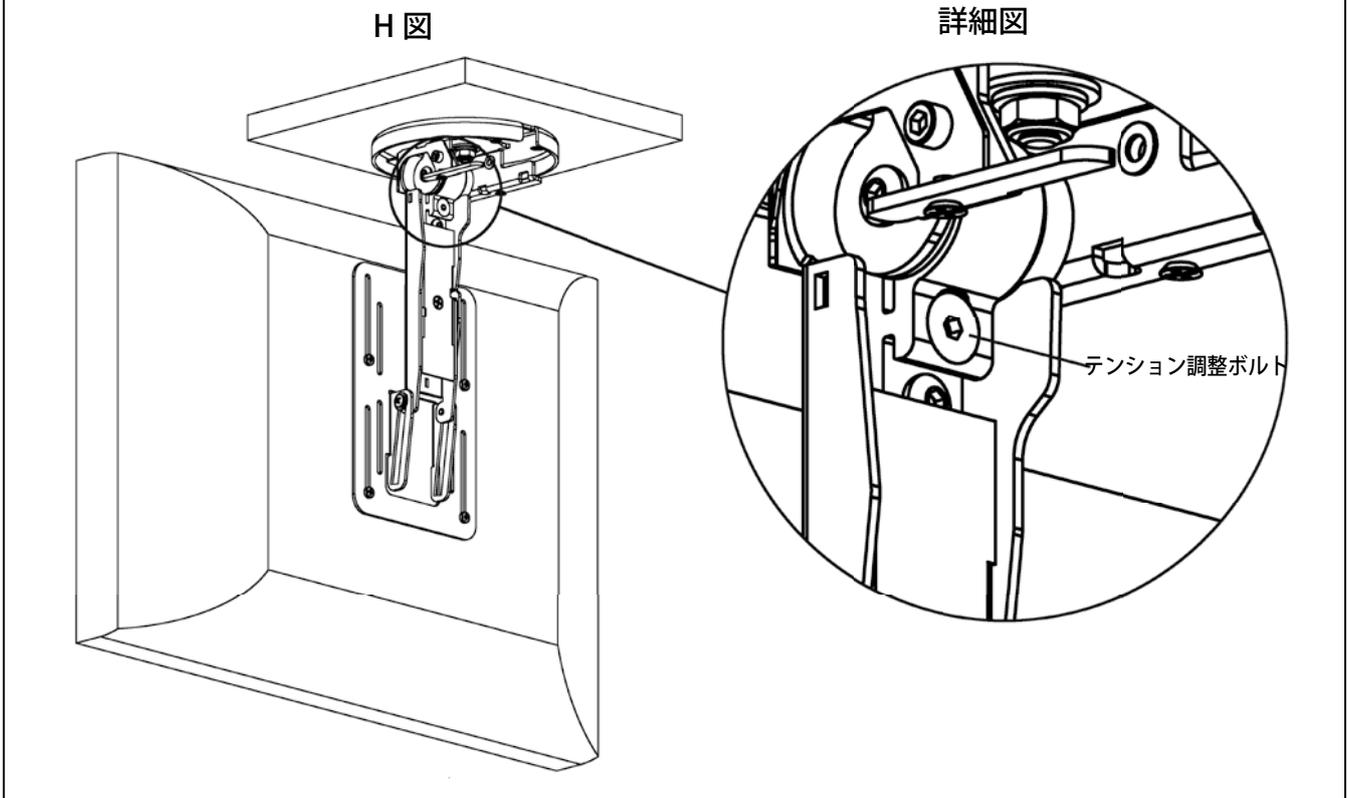
6 取り付け高さの調整方法

- (1) 液晶テレビを固定しているネジ (d)、又はネジ (e) をプラスネジドライバーで一旦緩めます。
- (2) 液晶テレビを上下方向に動かして、ご希望の高さに調整した後、ネジ (d) 又はネジ (e) を締め付けて、テレビを吊下げアセンブリー (a) にしっかりと固定します。



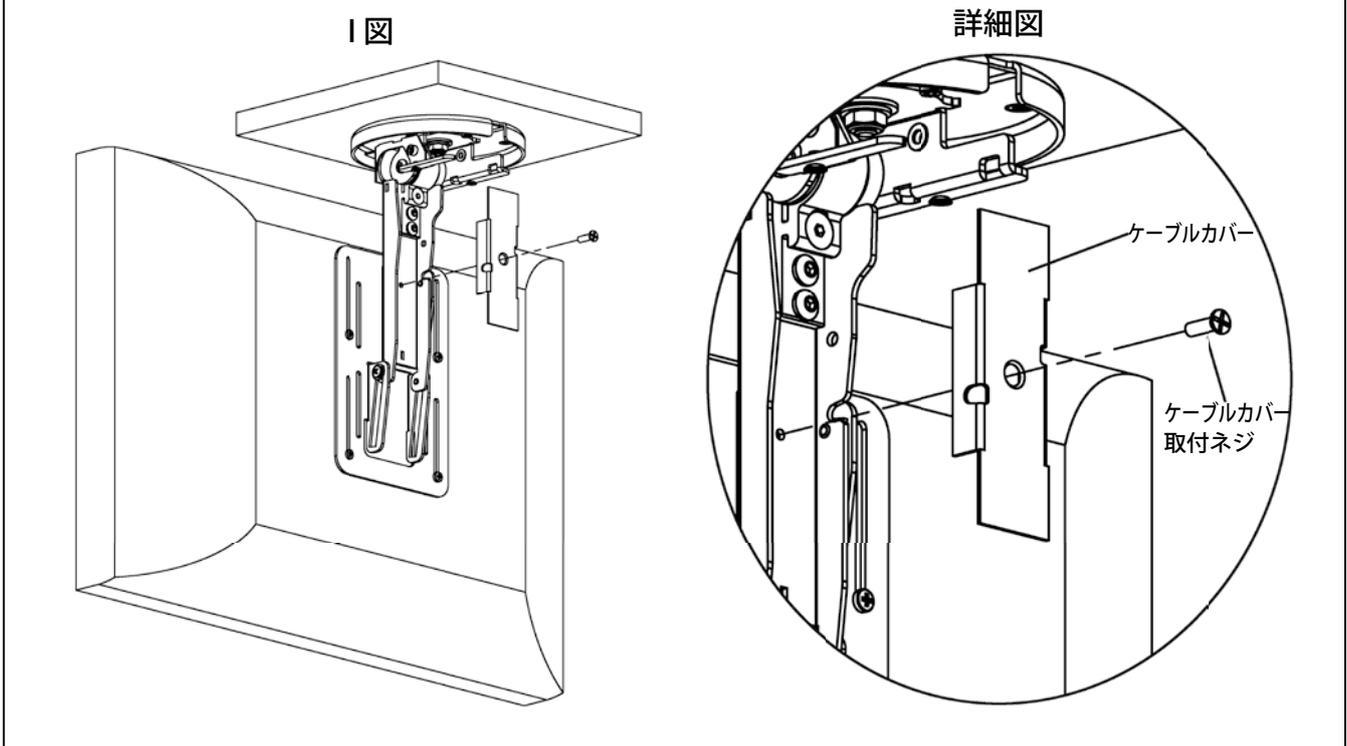
7 棚取付アセンブリーのテンション調整

- (1) 液晶テレビを、90° 折り曲げたり、伸ばしたりするテンションは、H 図に示すテンション調整ボルトを、六角レンチ (h) で緩めたり、締め付けたりする事により簡単に調整出来ます。



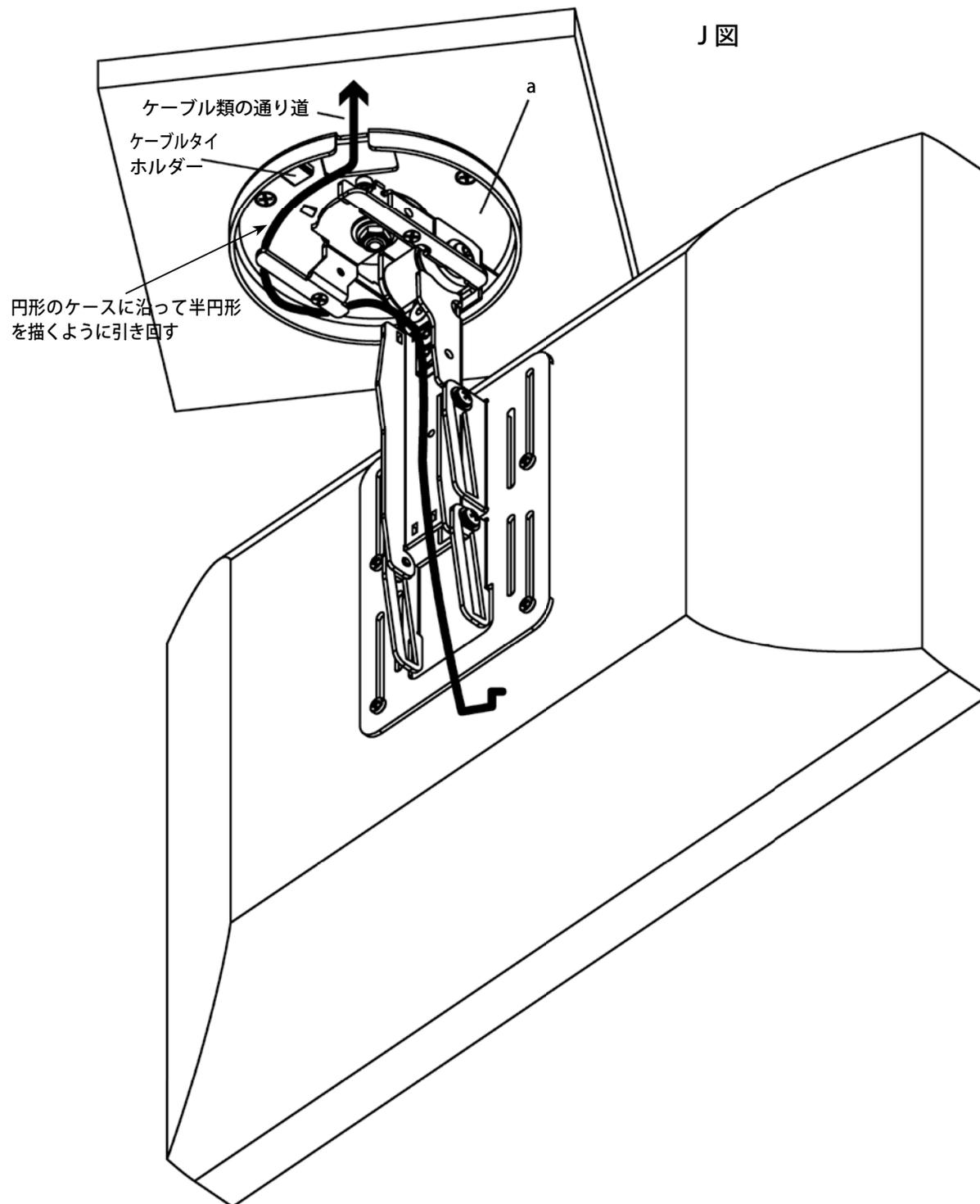
8 ケーブルカバーの除去

- (1) I 図に示すケーブルカバーの中央部に取り付けてあるネジを、プラスドライバーで緩めると、ケーブルカバーが取り外せます。
注意：このケーブルカバーは、後の工程で、ケーブル類の整理が完了した時に、再度取り付けます。



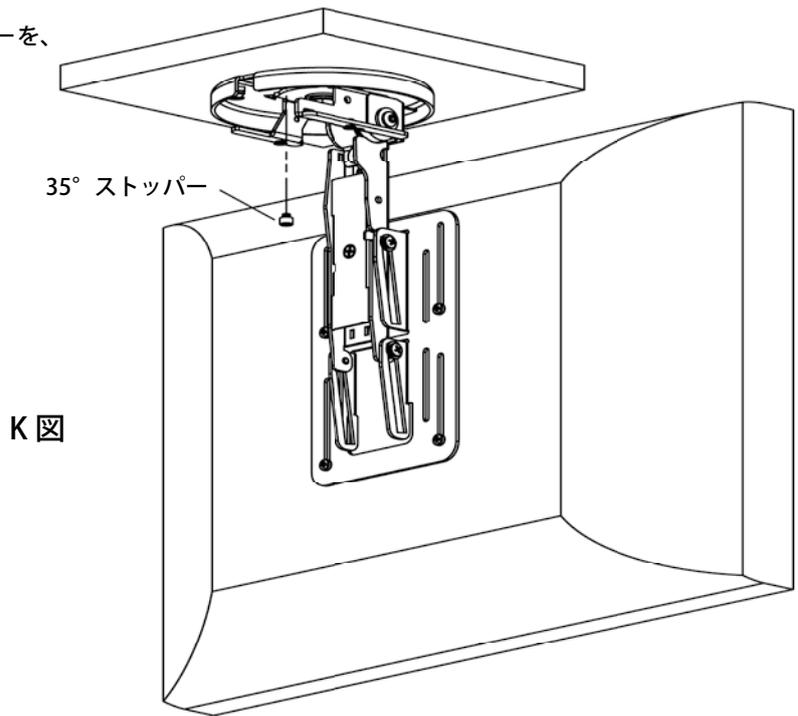
9 ケーブル類の整理 (首振り角度± 35° の時)

- (1) この9項は、首振り角度を± 35° に設定する場合のケーブル類の整理について説明します。
もし首振り角度を± 110° に設定したい場合は、この9項を飛ばして、次の10項に進んでください。
- (2) 液晶テレビの向きを、お好みにより左方向、又は右方向のいずれか一方に 35° までいっぱい首を振ります。
- (3) ケーブル類 (電源コードやアンテナ線等) を上記で回転させた方向と逆の向きに J 図の様に引き廻します。
ケーブル類は、外周寄りではなく、図のように中心部寄りに引き回して下さい。
- (4) ケーブルタイ (g) を使って、ケーブルタイホルダーの場所で、ケーブルが動かない様に固定します。
- (5) 8項で取り外したカバーを、元通りにネジで固定します。
- (6) 以上で VMCM1 の組み立ては完了です。



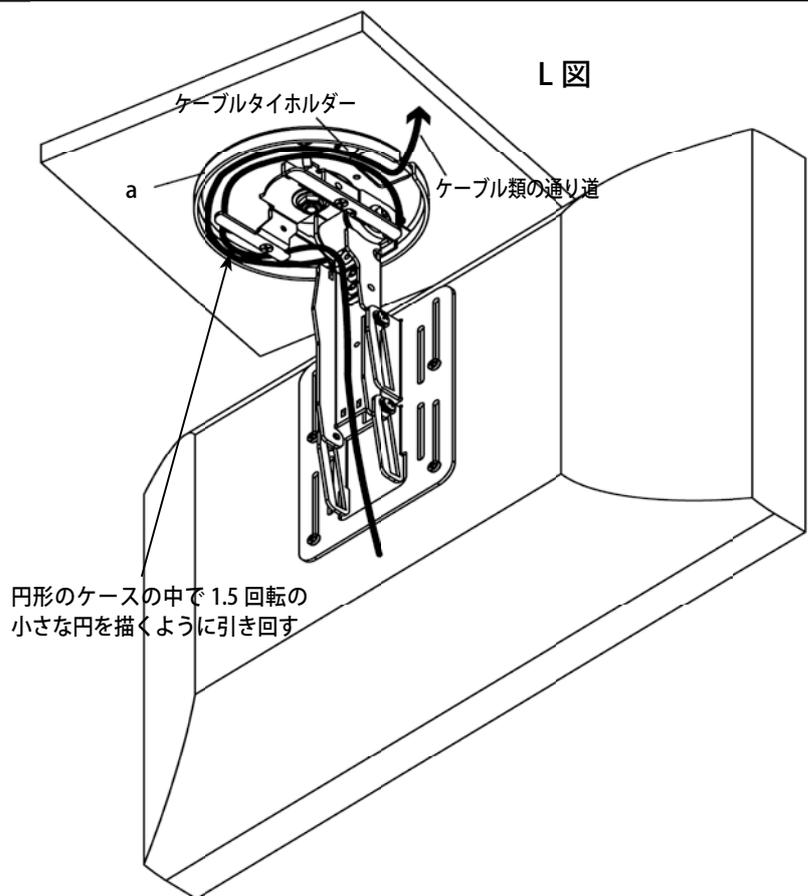
10 首振り角度制限の解除方法

- (1) K図に示す首振り角度 35° のストッパーを、六角レンチ (h) で緩めて取り去ります。



11 ケーブル類の整理 (首振り角度 ± 110° の時)

- (1) 液晶テレビの向きを、お好みにより左方向、又は右方向のいずれか一方に 110° までいっぱい首を振ります。
- (2) ケーブル類 (電源コードやアンテナ線等) を上記で回転させた方向と逆の向きに L 図の様に引き廻します。
- (3) ケーブル類は、L 図の様に、吊下げアセンブリー (a) のケースの中で約 1 回転半引き廻します。
ケーブル類は、外周寄りではなく、図のように中心部に巻き付く様に引き廻して下さい。
- (4) ケーブルタイ (g) を使って、ケーブルタイホルダーの場所で、ケーブルが動かない様に固定します。
但し、この場所で固定するのは、ケーブル類の通り道から外へ引き出すケーブルのみです。
内側で巻き付けているケーブル類は、この場所では、固定しないで下さい。
- (5) 8 項で取り外したカバーを、元通りにネジで固定します。
- (6) 以上で VMCM1 の組み立ては完了です。



SANUS SYSTEMS

お問い合わせ、ご購入は営業窓口へ

Sanus Systems 輸入総代理店・発売元 ネットワークジャパン株式会社

〒559-0012 大阪市住之江区東加賀屋 2-8-12 Tel: 06-6686-6355 Fax: 06-6681-5734

E-mail: info@network-jpn.com

URL: http://www.network-jpn.com/sanus/